

# S57-3D-Free (S-57 フォーマット 3次元ビューアー) バージョン 0.01 更新記録

2005/09/04

有限会社ジオ・コーチ・システムズ

<http://www.geocoach.co.jp/>

[info@geocoach.co.jp](mailto:info@geocoach.co.jp)

## 1. インストール説明書に GPS を追加しました。

バージョン 0.01 から GPS との通信を行うための設定を追加しました。

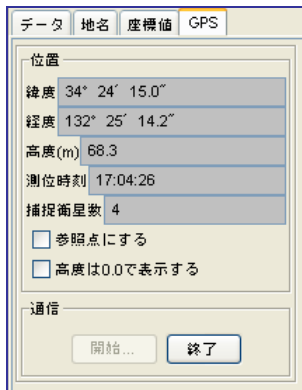
以下のファイルを Java 実行環境のフォルダに置いてください。

<b>javax.comm.properties</b>	C:\Program Files\Java\j2re1.4.2_07\lib
<b>comm.jar</b>	C:\Program Files\Java\j2re1.4.2_07\lib\ext

詳しくはインストール説明書を参照してください。

## 2. GPS から位置取得

パソコンと GPS をケーブルで接続し、GPS からの位置情報を表示します。また、3D パネルの参照点にすることができます。



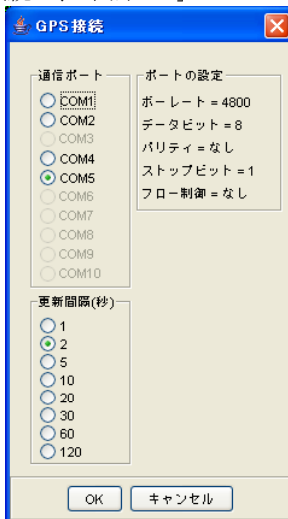
【参照点にする】 現在位置を 3D パネルでの参照点にします。更新時間毎に更新します。

【高度は 0.0 で表示する】 現在位置を示す点、参照点の Z 値を、GPS からの高度に関係なく 0.0 とします。

【開始...】 GPS との通信を開始するダイアログを表示します。

【終了】 GPS との通信を終了します。

GPS との接続は、「開始...」ボタンで表示するダイアログで行います。



【通信ポート】 GPS を接続しているシリアルポートを指定します。

【更新間隔(秒)】 GPS からの情報表示、参照点設定などの時間間隔を指定します。

GPS とパソコンの通信は RS232C のシリアルポートを使います。

ボーレート	4800
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし

GPS 側からの出力は NMEA を使用してください。

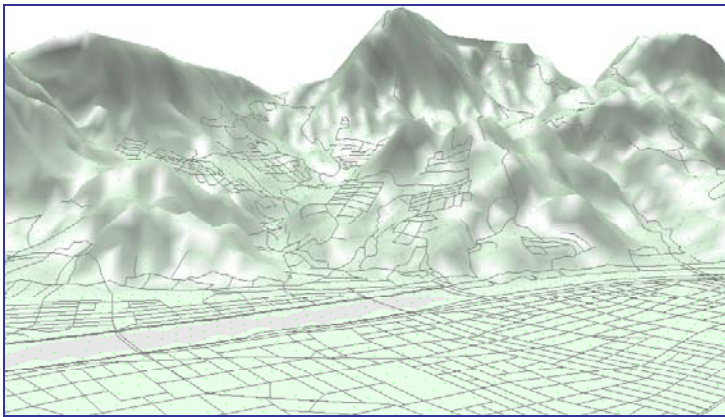
インターフェース	NMEA-0183 GPGGA センテンスを使用
----------	--------------------------

現在、GARMIN 社製の GPS で動作確認しています。セットアップメニューでインターフェースを [NMEA In/NMEA Out] にしてください。

測地系は WGS84 です。

### 3. ベクトルマッピング

2次元のデータを TIN 上に貼り付けることで、3次元表示します。現在、数値地図 25000(空間データ基盤)の水涯線、道路中心線が対象です。



### 4. 数値地図 25000(空間データ基盤)

数値地図 25000(空間データ基盤)のリードに道路中心線を加えました。

